

特別賞

香川県

高松広域都市計画道路 福岡三谷線整備事業、中新町詰田川線整備事業

都市名	高松市	事業主体	香川県
事業概要			
福岡三谷線は、高松港朝日地区から高松中央ICを経て、香川インテリジェントパーク(KIP)、高松市南部に至る延長約7.4kmの南北の主要な幹線道路である。また、中新町詰田川線は、高松中心市街地と高松市東部(福岡三谷線まで)を連結する延長約2.3kmの東西の主要な幹線道路である。			
福岡三谷線の整備により、物流機能の向上、災害時の緊急輸送路の確保、高松市南部と中心市街地のアクセス向上、周辺道路の交通混雑の緩和などを図るものである。また、中新町詰田川線の整備により、朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和、自転車・歩行者の安全な通行空間の確保、高松市東部と中心市街地のアクセス向上、災害時における避難路の確保などを図るものである。			
○事業延長：福岡三谷線 1,040m、中新町詰田線 640m ○幅員：福岡三谷線 27~38m、中新町詰田線 30m			
○事業費：約148億円(福岡三谷線 約93億円、中新町詰田線 約55億円)			
○事業期間：福岡三谷線 平成14年度~平成22年度、中新町詰田線 平成12年度~平成22年度			
表彰理由			
本事業により、交通渋滞が緩和され、周辺道路交通が適正に分散されていることが高く評価された。また、交通機能が高だけでなく、自転車が安全かつ快適に走行することができる空間が創出されていることも評価された。			
福岡三谷線と中新町詰田線の相乗効果により、高松港、高松中央IC、高松市中心市街地が効率的に連結し、高松地区が経済的に発展することが期待される。			



JRとの立体交差(福岡三谷線)



物流機能の充実強化(福岡三谷線)



従前の状況(中新町詰田川線)

